徳島大学総合科学部
総合理数学科
物質総合コース
カリキュラムマップ

学習目標⑤ ⑩

卒業研究:INMS4900 ・ 物質総合セミナー:INMS4400

専門科目 学習目標③ ④

物理系

量子物質科学:PHYS3310
宇宙科学:PHYS5100
放射線科学:PHYS3020
物性科学:PHYS3300

物理学実験Ⅰ・Ⅱ:
PHYS3700・PHYS3710

量子力学Ⅰ・Ⅱ:
PHYS3150・3160
熱統計力学Ⅰ・Ⅱ:
PHYS2200・3200
電磁気学Ⅰ・Ⅱ:
PHYS2100・2110
力学Ⅰ・Ⅱ:
PHYS1020・2050

物理学基礎実験:PHYS2600
物理科学の基礎:PHYS2000

化学・環境系

環境リスク論:ACHM3020
環境物質循環論:ACHM3010
グリーンケミストリー:ACHM3030
生物有機化学:CHEM3350
分子化学反応論:CHEM3250
天然物化学:ACHM3040
環境機器分析化学:CHEM3300

化学実験Ⅰ・Ⅱ:
CHEM3700・4700

分析化学Ⅰ:
CHEM2300
有機化学Ⅰ・Ⅱ:
CHEM2200・3200
物理化学Ⅰ・Ⅱ:
CHEM2050・3050
無機化学Ⅰ・Ⅱ:
CHEM2100・3100

生体物質影響学:
AGCH3060
環境生理学:
AGSC3070
細胞生理学:
AGCH2000
生化学:BISC2050

化学基礎実験:CHEM2600
化学の基礎:CHEM2000
生命科学基礎実験:BISC2600
生命科学の基礎:BISC2000

地球科学系

物質構造解析学:EPSC3200
環境地質学:EPSC3150

地球科学実験Ⅰ・Ⅱ:
EPSC2700・3700

地球表層環境論:EPSC3050
地球表層構造形成論
:EPSC3100
地球環境科学:EPSC2150
地球物質科学:EPSC2050

地球科学基礎実験
:EPSC2600
地球科学の基礎:EPSC2000

学習目標②
自然科学の基礎

数理科学の基礎Ⅰ・Ⅱ:MATH1050・1150　プログラミング演習:MASC2400

幅広い教養

学習目標①

総合科学テーマ科目

比較文化論:HUMN2010，地域交流史:HIST2020
日本経済と社会:ECON2010，世界経済論Ⅰ:ECON2130
国際関係論Ⅰ:POLT2010，社会心理学:PSYC2060
運動文化論:HSSC3100，健康行動論:HSSC3150
地域健康福祉論:HSSC3170，グローバル社会論:CANT3070
地域創生論:CMSY2030，地域政策論Ⅰ:CMSY2070
地域文化論Ⅰ:CANT3000，共生社会論:ARES3050
メディア情報論:ARTS3110，芸術文化論ARTS3020
情報社会と情報倫理:INFO2010
情報と職業:INFO2030，情報の数理:MASC2210
現象の数理:MASC3230，数学と社会:MASC3240
資源エネルギー論:ACHM3000，環境マネジメント:BOAG3000
環境倫理学:PHIL3300，環境政策論Ⅰ:POLT2030
自然保護論:AGSC3020，生態学Ⅰ:BOAG2000
総合科学実践プロジェクト:IAAS3800
総合科学特別講義:IAAS3810

健康と福祉:PAHS2010

科学と人間:SEET2000

共通教育
（教養科目）

共通教育
（共創型学習）
（ウェルネス総合演習:
HSSC1010）
（ヒューマンコミュニケーション）
大学入門講座:UNIV1000

倫理的態度

学習目標⑨

短期インターンシップ:
CAED2810
国際交流・協力体験:
POLT2810
キャリアプラン:
CAED2010
キャリアプラン入門Ⅰ・Ⅱ:
CAED2410・2420

外国語

学習目標⑦

実用外国語基礎演習
Ⅰ・Ⅱ（英・中・独・仏）:
LING2410・2420

基礎英語購読Ⅰ・Ⅱ:
LING2400・2430

共通教育（英語）

共通教育（独・仏・中）

発表・討論

学習目標⑥

基礎ゼミ:
CMSY2410

情報処理能力

情報処理の基礎Ⅰ・Ⅱ:
INFO2000・2040
共通教育（情報科学）

学習目標⑧

学習目標

① 幅広い教養を身につける
② 自然科学の基礎的学力を身につける
③ 物質科学の基礎的学力と専門的素養を身につける
④ 物質科学に関する実験・実習を通して、専門的知識・技能を身につける(赤文字)
⑤ 物質科学の専門的文章を理解し、論理的に書くことができる
⑥ 物質科学の専門的内容について、発表・討論することができる
⑦ 物質科学の専門的内容について、外国語で書かれた文章を理解することができる
⑧ 文献検索やデータ分析などの情報処理能力を身につける
⑨ 自ら問題を発見し、解決するための倫理的態度を身につける
⑩ 総合的な視点で、現代社会の諸問題を分析し、情報発信する能力を身につける

総合理数学科物質総合コース

授業科目名と併記されている科目ナンバリングシステムの基本ルール

例）　授 業 題 目 名　　　　科目ナンバリング

物質構造解析学　　EPSC　３２００

②　水準番号
①　科目領域コード　　③　個別番号

科目コードの説明

① 科目領域コード	英　語	日 本 語
ACHM	Applied Chemistry	複合化学
AGCH	Agricultural Chemistry	農芸化学
AGSC	Agricultural Sciences	農学
ARES	Area Studies	地域研究
ARTS	Art Studies	芸術学
BISC	Bioscience	生物科学
BOAG	Boundary Agriculture	境界農学
CAED	Career Education	キャリア教育
CANT	Cultural Anthropology	文化人類学
CHEM	Chemistry	化学
CMSY	Complex Systems	複合領域
ECON	Economics	経済学
EPSC	Earth and Planetary Science	地球惑星科学
HIST	History	史学
HSSC	Health/Sports Science	健康・スポーツ科学
HUMN	Humanities	人文学
IAAS	Integrated Arts and Sciences	総合科学
INFO	Infomatics	情報学
INMS	Integrated Material Science	物質総合
LING	Linguistics	言語学
MASC	Mathematical Sciences	数理科学
MATH	Mathematics	数学
PAHS	Psychology and Health Science	心身・健康科学
PHIL	Philosophy	哲学
PHYS	Physics	物理学
POLT	Politics	政治学
PSYC	Psychology	心理学
SEET	Science Education/Educational Technology	科学教育・教育工学
UNIV	University	大学入門講座

科目ナンバリングの概要

② 水 準 番 号	③ 個 別 番 号
0 ＝ 公開講座等、単位なしの科目	000～399： 講義科目
1 ＝ 教養入門科目	400～599： 演習科目
2 ＝ 専門基礎科目	600～799： 実験科目
3 ＝ 専門応用科目	800～899： 実習科目
4 ＝ 専門総括科目	900～999： 学位論文作成関連科目、(特別講義等の新規開発科目)
5 ＝ 高度な学部専門科目、および医歯薬系 5-6 年次用専門科目、大学院入門用科目	
6 ＝ 修士課程(博士課程前期)用科目	
7 ＝ 博士課程(博士課程後期)用科目	